

会 議 録

学 校 名	新座市立第二中学校			
会 議 の 名 称	令和4年度 第3回 学校運営協議会			
開 催 日 時	令和4年9月15日（木） 午前11時00分から 午前12時00分まで			
開 催 場 所	新座市立第二中学校 校長室			
出 席 委 員	高野 章（会長）	○	稲葉 智恵子	○
	吉田 尚次	○	吉田 まさよ	○
	山田 幸雄	○	工藤 ひとみ	○
	新井 和久	○	飛田 佳子	○
	関根 由美子	○	伊藤 進	○
会 議 内 容	<p>1 委員長あいさつ</p> <p>2 学校の現状報告 埼玉県学力・学習状況調査の結果について、本校の特徴として、3年生になると大きな伸びが見られる傾向がある。今回も同じような傾向が見られたが、数学については、今年度は2学年でも大きな伸びが見られた。</p> <p>3 議事</p> <p>（1）学校評価（中間評価）の結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度と比べて評価の高くなった項目がいくつかあり、全体としては、良い結果であった。 ・6番目の質問項目である、緊急事態発生時に係る内容について評価が低かったが、本校で作成し全職員に配布してある「二中スタイル」という冊子に危機管理マニュアル等については掲載してある。今回の評価を受けて改めて職員に周知したところである。 <p>（2）質疑応答</p> <p>①部活動のあり様について</p> <p>《質問》 部活動のあり様について話題となっているが、二中ではやり方等が変わったことはあるか。</p> <p>《回答》 土日の活動は地域の人材を活用するようといわれているが、教員志望者等も減少し、代員も不足しており、人材を見つけるのは困難な状況にある。市として朝練習はなくし、職員の退勤時間は以前よりは早くなった。</p>			

《質問》

部活動での外部指導者の導入は難しいか。

《回答》

部活動の地域移行はお金がかかる。学校独自でなんとかできる問題ではなく、社会全体で考えなければならない問題であるとする。

《その他の意見》

- ・部活動の地域移行については、教育委員会で地域の人材を手配するなどの対応が必要であろう。
- ・スポーツは、種目等によって熱の入れ方が異なるという問題もあり、難しい。
- ・部活動はけが等の危険を伴うものであり、ある程度の専門性が必要である。

②家庭、地域への情報提供について

《質問》

保護者アンケートにおける「学校は、進路選択のための情報提供に努めている」の項目は改善したとのことだが、どのような形で情報提供を行っているのか。

《回答》

進路に係る情報提供は、ホームページにて動画配信を行っている。家庭へ配布する手紙類も電子化を進めているが、紛失を防ぐとともに、時間がたってからもいつでも見直すことができるというメリットがある。

《質問》

学級通信もネットで配信しているのか。

《回答》

紙に印刷して配布しているクラスもある。

③その他について

《質問》

保護者から学校に対してメール等で意見が来ることはあるのか。

《回答》

メールでの対応は行っていない。日常的なやり取り以外でも、学期に1回アンケートを取り、保護者の声を聞くようにしている。

《質問》

自己評価アンケートに「自分のことをあだ名で呼ばせている教員がいる」とあるが、どのようなことか。

《回答》

該当職員を特定の上、事実確認を行う。その後の対応等については、次回の学校運営協議会で報告する。

《その他の意見》

- ・不審者情報を共有するため、民生児童委員も「スクールメール」に登録したい。
- ・生徒は下校の際の様子を見ても態度がよく、落ち着いている。先生方もよく挨拶をしてくれる。

	4 諸連絡、その他
会議資料	資料1 次第 資料2 埼玉県学力・学習状況調査結果 資料3 令和4年度新座市学校評価システム 自己評価書(中間評価) 資料4 令和4年度新座市学校評価システム 保護者アンケート(中間評価)
公開・非公開の別	公開 (傍聴者 0人)
その他の 必要事項	なし

文責(教頭 中島 豊)